

# <名古屋大学融合フロンティアフェローシップ>と <日本学術振興会 特別研究員 DC1・DC2> 申請にチャレンジしよう！

名古屋大学では、令和3年度より博士後期課程の研究と生活を両面からサポートする新制度「名古屋大学融合フロンティアフェローシップ」（募集開始 令和3年3月26日から）が始まります。

本制度では、博士後期に進学した皆さんの生活費と研究費の両方を支援します。それを利用して博士後期課程を充実させ、博士學位取得後に多様な場で活躍できるようになってもらうことが目的です。申請対象は、全研究科2021年4月D1・M2にあたる学年（但し、医学博士課程はD2・D1が申請対象。社会人大学院生、国費留学生などは除く。）です。その受給要件に、学振特別研究員への申請があります。

「学振特別研究員DC1・DC2」の募集もすでに始まっており、6月初旬が締切です。

これら2つの制度「名古屋大学融合フロンティアフェローシップ」と「学振特別研究員 DC1・DC2」の申請書は似ている部分も多く、対象学年の人には両方への申請をおすすめします。（学振特別研究員に採用されると名古屋大学融合フロンティアフェローシップは途中で中断されます。）

しかし！自分の周りに特別研究員に申請した人が誰もいない方にとっては、申請書を書くイメージもつかないでしょう。そういう方々のためにキャリア教育室では支援メニューを作成しました。

2つの制度に申請するに当たって、それぞれの提出先や提出期限、申請内容の似ている部分と異なる部分を認識して進めてください。

## 申請情報HP・問い合わせ先・申請期限 等

### 名古屋大学融合フロンティアフェローシップ

### 日本学術振興会 特別研究員（DC1・DC2）

主 催	名古屋大学教育推進部教育企画課	日本学術振興会
申請情報HP	<a href="https://dec.nagoya-u.ac.jp/fellowship_information/">https://dec.nagoya-u.ac.jp/fellowship_information/</a>	<a href="https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/gakushin2022/">https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/gakushin2022/</a>
学内連絡先	名古屋大学教育推進部教育企画課 （博士課程教育推進機構） nu-fellowship[at] adm.nagoya-u.ac.jp ([at] → @)	研究協力部研究事業課外部資金第一グループ ken-jsps[at]adm.nagoya-u.ac.jp ([at] → @)
申請期間 ・ 締切	①申請事前登録（申請予定者全員必須） 2021年3月26日(金)～2021年4月12日(月) <b>4月16日(金) 14時まで延長</b> 正午締切 ②申請書類受付 2021年4月5日(月)～2021年4月16日(金) <b>4月19日(月) 14時まで延長</b> 正午締切	学振特別研究員（DC1・DC2）申請 2021年6月3日(木)17時 締切

## 申請内容（類似点・相違点） \*最新情報はHPで確認してください

類似点	研究計画（研究の位置づけ・目的・内容）	
相違点	<p><u>研究遂行力等の自己分析（1頁）</u> 当該分野における「自身の強み」について、これまで携わった研究活動における経験</p> <p><u>目指す研究者像（1頁）</u> (1)「目指す研究者像」と「博士号取得後のキャリアパス」 (2)「キャリアパス実現のため必要と考えている要素」と「実施予定をしている活動や経験」</p>	<p><u>研究遂行力の自己分析（2頁）</u> (1)「研究に関する自身の強み」 (2)「今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素」</p> <p><u>目指す研究者像（1頁）</u> (1)「目指す研究者像」 (2)「目指す研究者像に向けて特別研究員の採用期間中に行う研究活動の位置づけ」</p>

名古屋大学融合フロンティアフェローシップ

日本学術振興会 特別研究員 (DC1・DC2)

3/24 10:30～  
12:00

キャリア教育室のセミナー

「公的資金の申請・獲得のためのガイダンス～学振 特別研究員申請に向けて～」

⇒特別研究員申請について知り、申請書作成の大事なポイントを学んでください。「学振特別研究員」申請に向けての内容ですが、「名古屋大学融合フロンティアフェローシップ」の申請にも応用できる内容です。

[https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/information/bsemi2020\\_10/](https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/information/bsemi2020_10/)

3/29 13:00～  
17:00

「名古屋大学融合フロンティアフェローシップ」説明会 (日本語)

⇒英語での説明は後日、オンデマンドで提供します。

[https://dec.nagoya-u.ac.jp/fellowship\\_information/](https://dec.nagoya-u.ac.jp/fellowship_information/)

それぞれの申請書類をダウンロードして書いてみましょう!

「名古屋大学融合フロンティアフェローシップ」では、各専攻ごとに申請できる分野が異なります。どの分野に申請するかも検討してください。

指導教員にも相談し、どの研究テーマで記載するか検討した後、書き始めてください。

過去に採択された先輩たちの書類も参考にしてみてください。

4/6・7 13:00～  
15:00

キャリア教育室のセミナー「申請書チェックセミナー 第一弾」

⇒「名古屋大学融合フロンティアフェローシップ」と「学振特別研究員」の共通項目である【研究計画の部分】を中心にアドバイスをしていきます。セミナー当日までに、こちらで指定するワークシートに沿って申請内容を作成してください。セミナー当日には、申請書を書いて困ったことやわからないことを質問したり、自分の書いた文章を講師にチェックしてもらいます。

[https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/information/bsemi2021\\_01/](https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/information/bsemi2021_01/)

4/12 正午

「名古屋大学融合フロンティアフェローシップ」事前登録締切

4/16  
14:00  
まで延長

⇒申請Noの取得、申請書提出のNUCTサイトへのアクセス権を得るために、事前登録が必要です。

4/16 正午

「名古屋大学融合フロンティアフェローシップ」申請書提出締切

4/19  
14:00  
まで延長

⇒NUCTのサイトより申請書を提出してください。

キャリア教育室のセミナー

「申請書チェックセミナー 第二弾」

⇒「学振特別研究員」の申請切は6月です。第二弾のセミナーでは学振特別研究員の申請書類の添削を行います。事前に、各自が作成した申請書類を提出していただき、講師がアドバイスします。

[https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/information/bsemi2021\\_02/](https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/information/bsemi2021_02/)

5/13 13:00～  
15:00

5/20・21  
・25・26

「名古屋大学融合フロンティアフェローシップ」面接

⇒書類審査が通った場合は、いずれかの日程で面接を行います。面接時のプレゼンの準備も必要です。

引き続き、各自で申請書の修正を続けましょう。事務的チェック(5月20日まで)を受けたり、隣の研究室の先生に読んでもらって、コメントをもらったりしながら、指導教員と申請に向けてブラッシュアップしてください。

6/3 17:00

「学振 特別研究員 (DC1・DC2)」  
申請書提出締切

👉 キャリア教育室が主催するセミナー(3/24・4/6,7・5/13)の資料で、講師の許可が受けられたものは、セミナー開催後にNUCTの講義サイト「B人セミナー【学振特別研究員・大学フェロー支援】」から閲覧可能です。